

第22回 唐津市子ども・子育て会議 会議録(要旨)

○開催日時

令和7年12月19日（金）午前10時～午前11時30分

○開催場所

唐津市役所5階 503・504会議室

○出席委員

山口委員（会長）／浦元委員（副会長）／林田委員／野中委員／古藤委員／前川委員／
鈴木委員／新井委員／岸本委員／保利委員／石田委員
（会長・副会長以外は名簿順）

○議題

- （1）唐津市こども計画（仮称）素案の検討について【資料1・1（追加分）】
- （2）こどもの意見聴取の状況について【資料2】

○内容（要旨）

<資料の確認> 資料1・1（追加分）・2・議題外の表紙公募

<こども部長挨拶> 議会对応のため省略

<会議成立の確認> 委員12名中11名出席により会議成立

<会長挨拶> 前回の会議で今回の素案がある程度できた。素案に関して意見をいただく貴重な時間になる。皆さんに積極的に意見をうかがいたい。

<以降、会長により進行>

<議題>

- （1）唐津市こども計画（仮称）素案の検討について【資料1】

<資料により事務局から説明>

【質疑】

（委員）P64の「教職員の資質向上」と記載があるが、学校で問題が起きると教職員だけでは対応が難しい。生活支援員の増員を取り組みに入れてほしい。

P76「10 関係機関・団体と連携したパトロール活動」について、登下校時間帯や夜間だけではなく、日中も見守ることができるよう PTA やコミュニティスクールと学校で協力できたらよいと思う。

P99「8 小中学校の就学援助」には、「…学用品費等就学…」と記載があるが、P107「26 特別支援教育就学奨励費」では、「…給食費や学用品費用等

…」となっている。P128「1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減」の施策の方向には、「給食費の無償化」と記載されているが、特別支援教育の場合は費用の負担の必要があるため、給食費の支援を行うということか。また、国の施策で令和8年から給食費無償化となるはずだが、唐津市が行う施策のような記載は疑問。議員の話では給食費無償化に唐津市の取り組みを追加し、給食の質の向上を図るとは聞いた。

(事務局) 生活支援員の増員・日中のこどもの見守りについて、学校教育課と調整する。特別支援教育の場合も無償化対象、P107の給食費の文言についても削除を予定している。給食費無償化の記載については関係課と調整する。

(委員) きめ細かな事業があると思った。明日のヒアリングの公表を楽しみにしている。

(委員) 計画にボリュームがあり、施策の実現が可能かが重要となる。子育てをしており、様々な役割を担いたいと考えているがリソースが不足している。イベントごとに多様な協力体制を取り入れる必要があると考える。こどもクラブも退会者が増加している。人員の確保について、計画の目玉事業として取り組みをした方がよい。また、計画のボリュームが多く、保護者の方が読む時間がないため、スライド1枚でも一つ輝くもの、これを、とまとめた方がよい。

(会長) 計画のボリュームが多く、パブリックコメントを回答してくれるか不安。概要版の作成、動画による説明など検討を。

(委員) P105「20 放課後児童クラブの障がいのあるこどもの受け入れ」について、障がいを持つこどもが増えており、対応に時間が取られ、障がいがないこどもへの対応が不十分になってしまうと感じている。障がいを持つこどもに対する人員も不足しているため、放課後等デイサービスと連携ができるとよいと思う。

(会長) 言葉としても連携の記載について検討をお願いしたい。

(委員) 計画の量が多く、把握が難しかった。こどもを遊びに連れていける公園がないという意見を聞く。唐津市内では車で行けるところはあるが、郡部では公園の手入れをされておらず、公園を使用できないと聞く。また、保護者の方から図書館等の公共施設を使用することができるか聞かれることが多く、保護者の方へ情報がより伝わるようになるとよいと思う。

(会長) 唐津市が合併して、20年経つが、計画の施策が鎮西や呼子で実施できるか問題としてある。公民館というワードが出ていないが、公民館も地域の拠点として生かせる可能性があるので、公民館を活用した事業の検討をお願いしたい。

(委員) 計画にボリュームがある。前回も話したが、金融リテラシー教育を入れることを検討していただきたい。

(会長) 検討をお願いしたい。

(委員) 第4章「2 こども・若者の居場所づくり」について、P70 こども食堂の利用は貧困のこどもが利用しているのか。

P74 不登校について、こどもよりも家庭の問題ではないかと思うため、家庭に対する支援が必要だと思う。

P76 民生委員や地区社協の連携等があるが、地区の小さい単位で取り組みをしていくことが重要だと思う。こどもクラブも少なくなっているが、こどもが喜ぶところには親もついてくると思う。

また、イラストについて、上半身や全身が写っているイラストはよいが、P87のような足首が欠けているイラストは気になる。

(事務局) イラストは検討する。こども食堂について、市内のこども食堂は貧困向けではなく、幅広いこどもが利用できるようになっている。そのため、こどもの居場所とさせていたでいる。

(委員) 広い視野で幅広い方面から情報が網羅されている素晴らしい資料だと思った。文言も理解しやすく、わかりやすい印象を受けた。計画にボリュームがあるため、概要版があるとよい。また、データで作成される際には、課名をクリックすると、課の取り組みにリンクが飛ぶようにできたらうれしい。P66「7 学校評議員制度」にコミュニティスクールも追記してくれるとありがたい。

(会長) 佐賀県の中でも唐津市はコミュニティスクール実施校が少ない。地域にコーディネーターがいればカバーできると思うため、関係各課とも連携していくとよいと思う。

(委員) 第5章P117「7 こども・若者の安全確保」の現状と課題の2つ目に「…リテラシー向上のための取り組み…」と記載してあるが、施策に記載がない。

(事務局) 学校教育課と調整する。

(委員) 力が入った素案だと思った。細かい箇所だと、P37～P39の表内のカテゴリーの改行が読みにくい。主な意見の要約にゆとりがあるため、調整したらよいのではないか。P41は空白になっているが、資料はこれから入るのか。

(委員) 旧郡部はコミュニティがあるので、わざわざコミュニティスクールはいらないという声もある。旧唐津ではコミュニティスクールの拡大も今後は必要だと思う。学校評議員制度からコミュニティスクールへ移行する流れが全国的にあると思う。全国の傾向なども調べてもらうとよい。

(会長) 佐賀県のまなび課がデータを持っていると思う。佐賀県内のデータは聞くとわかるかもしれない。

(委員) わかりやすくまとめていただき見やすいと思った。コミュニティスクールは協力者の確保が課題になると思う。よくトイレなどに相談先が記載されたカードをよく見かけるが、相談等対応人員の確保が難しいとの話も聞く。

(会長) 「人」「リーダー」がいないと運営できないため、リーダーの育成や人材の確保が課題。人口は減少するが、支援は増加している。人が減る中で施策の推進と人材の確保をこの中にどう取り込むかである。

(会長) パブリックコメント用の素案はメールで委員に送付されるか。

(事務局) 1月14日に公開予定のため、年明けに紙媒体で送付する予定。

(事務局) 資料1(追加分)の基本理念についてはいかがか。

(委員) 資料を見たときに理念が長いと思った。地域が入っている方がよいと思うため、「こども・若者の夢を地域で支え 誰もが輝くまち 唐津」がよいと思った。

(委員) 同意見である。

(委員) 地域が入っていた方がよいため、「こども・若者の輝く未来を 地域とともに支えるまち 唐津」か「こども・若者の夢を地域で支え 誰もが輝くまち 唐津」がよいと思う。

(委員) 「からっつ子」という言葉を入れてはどうか。

(委員) 「からっつ子」を使い、定義を注釈でいれたらよいのではないか。

(事務局) 計画の名称を「からっつ子まんなかプラン」と部内で検討している。「からっつ子」については、定義を記載する予定。

(会長) それでは「からっつ子の夢を地域で支え 誰もが輝くまち」でどうでしょうか。

(各委員 意義なし)

(委員) 計画にボリュームがあるため、基本理念の意義が最後に薄れてしまう可能性がある。計画の最後に基本理念と施策を組み合わせるチャート図を作成してはどうか。誤字・脱字の校正はされるか。

(委員) 章ごとに紙に切り込みを入れたインデックスのような形ができるとよい。

(事務局) 調整する。

(会長) 国のホームページがわかりやすく、動画もまとまっているため、こども家庭庁やこども基本法の URL や QR コードを入れ、サイトにジャンプするようにはどうか。

(委員) 明日の子ども・若者ヒアリングの様子は公開されるか。

(事務局) 内容や写真は計画に掲載する予定だが、動画は公開しない。

(会長) パブリックコメントは1月14日からいつまでの実施か。

(事務局) 1月14日～2月6日まで実施する予定。

(会長) 計画を作成していることやパブリックコメントを実施していることを告知することが重要だと思うがどのように広報していくか。

(事務局) 市の公式 LINE、市報、ホームページ。昨年(子ども・子育て支援事業計画)は各保育園・児童クラブにも設置した。

(会長) 多くの方に見てもらった方がよいと思うため、委員の方も情報の発信をお願いしたい。

(2) こどもの意見聴取の状況について【資料2】

<資料により事務局から説明>

【質疑】

（会 長）何時間実施するか。

（事務局）9時45分集合、10時開始、12時15分を終了予定としている。

（委 員）参加者は子育てをしている方、独身の方、既婚者の方と様々な方が参加する予定か。

（事務局）把握の範囲ではいずれの方も参加予定。

<議事終了>

<会長挨拶> 次回の会議は2月後半となる。それまでにパブリックコメントでも意見をいただけたらと思う。

<閉会>

<終了>

以上